

# 少女達は莓味の血を流す

罪や欲望に塗れた悪徳の街、N○V A。そんな穢れた世界から切り離されて育った無垢な「少女」たちが、大人たちを翻弄しN○V Aの明日を導く……この物語は、そんなお話だ。  
(掲載日：2015.10.11)

## プレアクト情報

### PRE-ACT INFO

#### ■シナリオ基本情報

##### ▼作者

あるばがど (twitter : @Alba\_gard)

##### ▼プレイヤー人数

3～4人

##### ▼想定プレイ時間

4～5時間

##### ▼シナリオタグ

ストリート、アストラル、かわいそうな女の子

#### ●このシナリオについて

本シナリオは「少女もの」「人形もの」のような独特な空気感を漂わせながらも、非常にN○V Aらしいオーソドックスなシナリオとして仕上がっている。

#### ●シナリオレギュレーション

本シナリオの想定レギュレーションを以下に記載する。使用するデータの変更やRLが調整を行った場合、改めてレギュレーションを提示すること。

##### ▼使用経験点

0～100点程度

##### ▼達成値制限

制限なし。

ゲストの最大達成値は21である。

##### ▼RLの使用するサプリメント

「TNX」「TOS」

#### ■アクトトレーラー

キャスト作成の前に、以下のアクトトレーラーを読み上げること。

女の子ってなんでできてる？  
女の子ってなんでできてる？  
砂糖とスパイス。素敵になにか。  
そういうものでできてるよ。

N○V Aに入港した一隻の密輸船。  
その貨物室で、砂糖菓子の人形は目を覚ました。  
たおやかな指先に導かれるまま、大人達は夜を踊る。  
罪なき少女達のささめきが、悪徳の街の明日を救う。

トーキョーN○V A THE AXLERATION  
『少女達は莓味の血を流す』

かくて、運命の扉は開かれた。

改定情報

15.12.3 細部調整変更

## ■キャスト作成

プレアクトシート（アクトトレーラー、ハンドアウトなど）を参考にキャストを作成すること。

## ●クイックスタート

本シナリオでは、以下のサンプルキャストを使用することを推奨する。

- 『①イヌ』：正義の猟犬（『TNX』P84）
- 『②ニューロ』：ニューロキッズ（『TNX』P98）
- 『③バサラ』：ニューロエイジの魔術師（『TNX』p100）
- 『④クグツ』：企業戦士（『TNX』P86）

## ●コンストラクション

コンストラクションで作成する場合、以下の推奨スタイルで取得することを推奨する。

- 『①イヌ』：イヌ／ブラックハウンド
- 『②ニューロ』：ニューロ／ハッカー
- 『③バサラ』：バサラ／剣十字修道会
- 『④クグツ』：クグツもしくはエグゼク／千早重工後方処理課

## ●プレイヤー人数が3人以下の場合

プレイヤーが3人の場合は『④クグツ』を抜くこと。

## ●必要な神業

ゲストが使用する即死系神業だけでキャストが死亡することを防ぐため、キャスト全員で2個以上の防御系神業が必要となる。

また、《<sup>キャストロフ</sup>天変地異》に使用方法が想定されている。  
《<sup>デウス・エクス・マキナ</sup>電脳神》を使うことで、友好的なNPCを救うことができる。

## ■キャスト間コネクション

キャスト間のコネは以下の通りに取得する。

- 『①イヌ』→『②ニューロ』→『③バサラ』→『④クグツ』
- 『①イヌ』

# アクトハンドアウト

各キャストには右記の設定が推奨・あるいは追加される。  
キャスト作成時によくプレイヤーと相談すること。

- 『①イヌ』：ブラックハウンド機動捜査課
- 『②ニューロ』：フリーランスのハッカー
- 『③バサラ』：剣十字修道会の退魔師
- 『④クグツ』：千早重工後方処理課

### ①推奨スタイル：イヌ

SCENARIO HANDOUT

#### コネ：イチゴソース

推奨スート：感情

ST☆Rからの密輸船がN◎VA沿岸に接舷する——匿名の通報を受けたブラックハウンドは現場に急行。これを制圧した。貨物室に踏み込んだキミは、そこでひとりの『密輸品』と出会った。少女は振り返り、ささやく。  
「わたしの血、毒の味がするんだよ——」

【PS：密輸業者の取引相手を追う】

### ②推奨スタイル：ニューロ

SCENARIO HANDOUT

#### コネ：アルファ・オメガ

推奨スート：感情

電子の海を漂っていたボトルレター。瓶の中には「わたし達を見つけて」というメッセージと、密輸船の情報が入っていた。アルファ・オメガの話では、最近、こうしたボトルレターがウェブのあちこちに流れているのだという。キミの中の好奇心がうずいた。

【PS：わたし達をみつめる】

### ③推奨スタイル：バサラ

SCENARIO HANDOUT

#### コネ：ミュー

推奨スート：理性

ST☆Rの魔術企業、マザー・グースが、違法なマジックアイテム売買のかどで摘発された。しかし、すでに、多くの商品が闇市場に流れたという。小聖母ミューはキミに、その追跡を命じた。もしもそれが危険なものならば、すみやかに対処せねばならない。

【PS：マザー・グースの遺産を追う】

### ④推奨スタイル：クグツ

SCENARIO HANDOUT

#### コネ：小上紫乃

推奨スート：理性

世界最大のメガコーポ、千早グループ。その巨人の体内には醜悪な膿がたまっている。今回、小上紫乃が狙いを定めたのは、工藤忠晴というエグゼクだ。その口座には不審な動きが見られる。どうやら彼は敵対勢力から賄賂を受け取り、便宜をはかっているらしい。

【PS：工藤忠晴を調査する】

# RL用テキスト

TXT 4 RULER

## ■ストーリー

真教浄化派の能天使、トゥー・ブラックバードは、N◎VAセニットを攻撃するテロ計画を企てる。彼らは千早のセキュリティを掻い潜るために、千早のエグゼクである工藤忠晴に近づき、計画への協力を求めた。工藤忠晴はN◎VAで彼らをかくまい、テロ計画に必要な爆薬を手配する。

しかし、ここでひとつ計算違いが生じた。工藤忠晴はシュガーボット・ゴレムと呼ばれる芸術品の収集を趣味としていた。シュガーボット・ゴレムはカムイS T☆Rの魔術師達がつくりあげた、魔法の力を付与された少女型の人造生命である。主人である工藤忠晴の企みを知ったシュガーボット・ゴレムは、密かにその情報をウェブへと放流したのだ。その情報を入手したブラックハウンドは、爆薬を積んだ密輸船の拿捕に成功する。

工藤忠晴とトゥー・ブラックバードは、情報が流出した理由もわからないまま、計画の練り直しを余儀なくされる。彼らは空路を利用して、N◎VAに<sup>グーシズ・ゴールデン・エッグ</sup>ガチョウの黄金のたまごと呼ばれる危険な魔術兵器を持ち込もうとする。

キャスト達はシュガーボット・ゴレム達の流した情報を追いかけて、テロ計画の全貌を掴む。キャストが<sup>グーシズ・ゴールデン・エッグ</sup>ガチョウの黄金のたまごを破壊し、工藤忠晴とトゥー・ブラックバードを倒したならば、アクトは終了となる。

## ■クライマックスの条件

「●イベント5：無垢なるもの」の後、クライマックスになる。

# オープニングフェイズ

OPENING PHASE

## ●オープニング 1：罪なき少女達

シーンプレイヤー：ルーラーシーン

登場：不可

### ◆解説

舞台はアーコロジーのどこかにある人工庭園。シュガーボット・ゴレム達が語り合うルーラーシーン。

### ◆描写

緑あふれる瀟洒な庭園。そこに数人の少女達が集まっている。彼女達は皆、囁きあい、くすくすと笑いあう。ぬいぐるみを膝にのせ、古い童謡を口ずさむ。

### ▼セリフ：たおやかな少女達

「女の子ってなんでできる？ 女の子ってなんでできる？」

「砂糖とスパイス。素敵ななにか」

「そういうものでできるよ」

### ◆結末

庭園の外にそそりたつ巨大な窓。その向こうにはきらびやかなN◎VAの夜景が広がっている。都市が放つ無数の光は、まるで星空がそのまま地に落ちてきたかのようだ。

「届くかな、わたし達の言葉」

「届くよ。天使さまが届けてくれるよ」

少女達は微笑む。シーン終了。

## ●オープニング 2：わたしをみつめて

シーンプレイヤー：『②ニューロ』

登場：不可

### ◆解説

『②ニューロ』のオープニング。拾ったボトルレターを調べようとしたところで、アルファ・オメガが訪ねてくる。ボトルレターの暗号を解読すると、N◎VAに入港しようとするS T☆Rからの密輸船のアドレス、それにシュガーボット・ゴレムからの手紙が手に入る。

アルファ・オメガは匿名でブラックハウンドに通報し、『①イヌ』のシーンに繋がる。もちろん、『②ニューロ』が自分で通報してもよい。

### ◆描写

そのボトルを見つけたのは、<sup>ウェブコンプレックス</sup>情報構造体の浜辺を散歩しているときだった。

波打ち際に埋もれた、ボトルの形をしたアイコン。その中には一通の手紙が入っていた。

### ▼シュガーボット・ゴレムの手紙

「女の子って、何でできる？ 女の子って、何でできる？ 砂糖とスパイス。それと素敵ななにか。そういうものでできるよ」

「N◎VAの岸边に、ぶかぶかお船がやってくる。お船の中には爆弾がいっぱい。それにひとりの女の子……（以下、密輸船のアドレス）」

「わたし達が誰だか知りたい？ なら、かくれんぼだよ。あなたの魔法でわたし達をみつめて、わたし達をさがして」

#### ▼セリフ：アルファ・オメガ

「あれ、『②ニューロ』もそのポトルレター拾ったの？」「わたしのお友達も、何人か同じようなポトルレターを拾ったって子がいるの。ひょっとして、ウェブのあちこちに流れてるのかな？」

(手紙を読んだ)「……こ、これ、警察の人に教えてあげたほうがいいよね」

「それにしても、『わたし達』っていったい誰なんだろう？ えへへ、ちょっとわくわくするね！」

#### ◆結末

『②ニューロ』が調査を開始したなら、シーンを終了する。

### ●オープニング 3：少女は莓味の血を流す

シーンプレイヤー：『①イヌ』

登場判定：不可

#### ◆解説

ブラックハウンド機動捜査課は、アルファ・オメガ（もしくは『②ニューロ』）の通報によって、S T ☆ Rからの密輸船が接舷するという情報をつきとめた。『①イヌ』達は難なくこれを制圧するが、その貨物室から少女（イチゴソース）を発見する。

#### ◆描写 1

深夜のN◎VA沿岸——夜の帳の向こうから、一隻の船が近づいてくる。岩陰に隠れたブラックハウンド機動捜査課の面々は、緊張に息を呑み、その様子を見守っていた。

傍らに立つ暴走課長レイが、ぼんとキミの肩を叩く。

#### ▼セリフ：レイ

「来たぞ、あれが例の密輸船だ。情報とおりだ……カムイ S T ☆ Rから、違法物資を山ほど積んでくる。ようやく尻尾を捕まえたぞ」「よし、突入するぞ！」

#### ◆描写 2

船内に足を踏み入れたキミは、密輸品が積載されている貨物室へと向かった。

暗い船室の中には、いくつものコンテナが並べられている。そして、船室の片隅には、ひとつの冷蔵庫が置かれていた。

なぜ、こんなところに……？

怪訝に思ったキミが近寄ると、その扉が開く。ふき寄せる冷気とともに現れたのは、ティディバを抱いた少女の姿。

そのおでこから、真っ赤な血がしたたる。

#### ▼セリフ：イチゴソース

「いただ……急に揺れるんだもん。頭、ぶつけちゃった。うー、血が出てる」

「わたしはイチゴソースっていうの。この子はわたしの天使。シュークリームくんっていうんだよ。あなたは、だあれ？」

「わっ、垂れてきちゃった。(手のひらについた血をなめ) ねえ、わたしの血、莓の味がするんだよ。あなたもなめてみる？ ほら、甘くておいしいよ……」

#### ◆結末

少女は血のついた指先を、キミの鼻先へと近づける。ふわりと鼻孔に甘い香りが満ちた。いったい彼女は何者なのだろうか。シーンを終了する。

### ●オープニング 4：魔術師達の遺産

シーンプレイヤー：『③バサラ』

登場判定：不可

#### ◆解説

『③バサラ』のオープニング。北極点、ドゥームド・モスクの礼拝堂。ミューに呼び出され、マザー・グースの遺産の調査を依頼されるシーン。

#### ◆描写

北極点、ドゥームド・モスク。礼拝堂にやってきたキミをひとりの少女が出迎えた。

小聖母ミュー、真教の最高指導者であり、キミが剣を捧げた主君だ。

#### ▼セリフ：ミュー

「カムイ S T ☆ Rのマザー・グースを知っていますか。マジックアイテムの製造で利益を得ていた、魔術師達の工房です」

「彼らは違法なマジックアイテムを裏社会に流通させていた容疑で、ナイトブレイド(\*1)に摘発されました。しかし、すでに多くの作品が闇市場で売却されたという事です」

「その中には、ニューロエイジの平和を脅かす危険な呪物も存在しているようです。その対処を、『③バサラ』さんをお願いしたいのです」

#### ◆結末

ミューは『③バサラ』に調査費用として3シルバー(3報酬点)を支給する。『③バサラ』が調査を開始したなら、シーンを終了する。

#### (\*1) ナイトブレイド

カムイ S T ☆ Rのアストラル犯罪を取り締まる治安維持組織。詳細は『CTL』P35 参照。

## ●オープニング 5：醜聞

シーンプレイヤー：『④クグツ』

登場判定：不可

### ◆解説

『④クグツ』のオープニング。小上紫乃に呼び出され、工藤忠晴の調査を依頼されるシーン。

### ◆描写

キミは後方処理課第三班班長、小上紫乃に呼び出された。彼女は手元の DAK にひとりの男の顔をうつしだした。

### ▼セリフ：小上紫乃

「よく来てくれました、『④クグツ』」

「工藤忠晴というエグゼクを調査してください。彼の口座には不審な動きがみられます」

「彼は社外の人間から不当に利益を得て、千早グループに損害を与えている可能性があります。しかるべき対処が必要です」

### ◆結末

『④クグツ』が任務を引き受けたなら、小上紫乃は必要経費として3シルバー(3報酬点)を支給する。『④クグツ』が調査を開始したなら、シーンを終了する。

No Image

### ■イチゴソース

クロガネ、ミストレス、マネキン●●

#### ▼設定

「わたしの血、莓の味がするの。ほら、甘くておいしいよ……？」

魔術工房マザー・グースで生み出された人造生命の少女。その身体は砂糖菓子でできており、莓味の血が流れている。外見は10代前半だが、その言動は不釣り合いに幼い。いろいろな経験を積み、心が大人になるにつれ、肉体が溶けていく宿命を背負っている。デディベアのシュークリームくんが唯一の友達で、彼が守護天使だと信じている。

他のシュガーボット・ゴレムに会ったことはなく、彼女達が流したボトルレターについてもなにも知らない。

神業のみをもつゲストとして扱い、キャストに対して《ファイト!》を使用する。

#### ▼ロールプレイの指針

イチゴソースは、無邪気な子供のように振る舞う。短い人生を工房の中で過ごしてきた彼女にとって、NOVAで見るものすべてが新鮮だ。

また『①イヌ』には特に懐き、あけすけに好意を示す。「大人になったら結婚する」など、時に大胆なことも口にするが、その意味を本当に理解しているかは疑わしい。

しかし、自分が普通の人間とは違い、けっして大人になれないということに、心のどこかで気づいているようだ。



## リサーチフェイズ

## RESEARCH PHASE

## ●イベント1：可憐な密輸品

条件：リサーチフェイズ最初のシーン

シーンプレイヤー：『①イヌ』

登場：〈社会：警察〉12 / SR：ホワイト

## ◆解説

舞台はブラックハウンド基地。レイが密輸船の押収品から、その取引相手を洗うように『①イヌ』に命じる。同時に『①イヌ』はイチゴソースの世話役(2)も押し付けられることになる。

## ◆描写

まったくどうしてこんなことになったのか。ブラックハウンド基地、機動捜査課のオフィスで、キミは頭を抱える。

キミの傍らには、じゃれつく密輸品の姿があった。

## ▼セリフ：イチゴソース

「えへへ。『①イヌ』ってあったかいんだね。シュークリームくんよりずっと大きくて、ギュッとすると気持ちいい……」

「わたし、大人になったら『①イヌ』と結婚するね！

そうすればずっといっしょにいられるもん！」

## ▼セリフ：レイ

「はは、ずいぶん懐かれたじゃないか。女の子相手じゃ、さしもの『①イヌ』もかたなしだな」

「すぐにでも親元に帰してやりたいとこだけど、市民ランクはないみたいだし、出身地もわからない。おぼえているのは、『イチゴソース』っていう名前だけ。お手上げだよ」

「だけど、その子が密輸船の積荷にまぎれこんでたってことは、奴らの『商品』だったってことだよな……胸糞悪くなる話だ」

「それだけじゃない。例の押収品の中から、テロ目的と思われる、大量の爆発物が見つかった。つまり、それを奴らに注文した顧客がこのN◎V Aのどこかにいるってことになる。この押収品の山を手がかりに、テロリストを一網打尽にするのが、オレ達の仕事さ」  
「さあ、これから忙しくなるぞ！ あ、そうそう。その子のエスコートは、おまえに任せるから。しっかり頼むな！」

## ◆結末

レイは『①イヌ』に、調査費用とイチゴソースの生活費を込みで、1ゴールドを渡す。『①イヌ』が調査を開始したならば、シーンを終了する。

## ●イベント2：大人達は踊る

条件：【シュガーボット・ゴレム】の情報をすべて入手した

シーンプレイヤー：『②ニューロ』

登場：〈社会：ストリート、企業〉10 / SR：イエロー

## ◆解説

調査を進める『②ニューロ』の前に、密輸業者が現れる。彼らは『②ニューロ』がどこから密輸船の情報を手に入れたのか問い詰める。ボトルレターについて話しても信用せず、情報源を聞き出すために、戦闘を仕掛けてくる。

## ◆カット進行

カット進行が発生する。敵は以下のとおり。

・密輸業者の刺客（カゲ・トループ）×3 / CS：4

トループの人数はそれぞれ15人とし、近距離に配置する。敵のデータは『TNX』P288を使用する。キャストが3人の場合、トループの数を×2に変更する。

## ◆描写

調査を進めていたキミは、いつのまにか見知らぬ男達に取り囲まれていることに気がついた。

## ▼セリフ：密輸業者の刺客

「密輸船を通報したのはおまえだな？ 答えろ、いったいどこからその情報を手に入れた？ 内通者はいったい誰だ？」

「我々はS T ☆ Rを足がかりに、裏社会での信用を築いてきた。N◎V Aへの密輸ルートを開拓し、商売も軌道にのってきたところだった。しかし、おまえのおかげで、組織の評判はめちゃくちゃだ」

（ボトルレターについて話した）「世迷い言を。あくまで内通者をかばうつもりか。いいだろう。ならば、力尽くまで聞き出すまで……」

（倒された）「もう廃業するしかないのか……」

## ◆結末

カット進行が終わったなら、シーンを終了する。

## (\*2) イチゴソースの世話

捜査を進める機動捜査課に対し、ブラックハウンド公安部が、手がかりであるイチゴソースの身柄とともに、案件の引き渡しを要求している。機動捜査課で捜査を進めたいレイは、この要求をのりくらりとかわしている。つまり、イチゴソースの面倒は、機動捜査課でみるしかないということだ。

本シナリオに登場するシュガーボット・ゴレムは、人間の生理機能をひととおり備えた、魔法のドローンである。主にお菓子をほしがり、好んで摂取する。他の食べ物も与えれば食べる。

また、彼女達はウェットではなく、IANUSを埋め込んでいる。しかし、ウェブへのリンクはなんらかの理由で遮断されている。

No Image

## ▼設定

「ちくしょう。いったい奴らどこから嗅ぎつけてきたんだ……！」

千早重工のエグゼク。能力は凡庸だが、交友関係が広く、N◎V Aのあらゆる業界と交流がある。一見、好人物だが、あちこちから賄賂を受け取っている。

以前から芸術品の収集を好み、犯罪組織から商品を購入することもままあった。シュガーボット・ゴレムもそのひとつ。各界の友人達にもすすめてまわり、N◎V Aの愛好者のために、業者との仲介役も果たしている。神業のみをもつゲストとして扱う。

## I 工藤忠晴

エグゼク＝エグゼク●●、クグツ

## ●イベント 3：秘密集会

条件：イチゴソースを連れて、シュガーボット・ゴレムの秘密集会のアドレスに向かった

シーンプレイヤー：『①イヌ』

登場：(社会：企業、社交界) 12 / SR：ホワイト

### ◆解説

シュガーボット・ゴレムの秘密集会に出席し、手がかりを探すシーン。工藤忠晴が接触してくるが、互いに正体はわからない(問い詰めてもはぐらかされる)。

イチゴソースは少女達を見ると、一緒に遊びたそうなそぶりを見せる。工藤忠晴のシュガーボット・ゴレム(※3)がイチゴソースの遊び相手となり、彼女に今後の手がかりを託す。

工藤忠晴は《完全偽装》で正体(アドレス)を隠しており、ここで身柄を確保することはできない(※4)。

### ◆描写

その秘密集会は、ウェットシティにあるホテルの一階を貸しきって行われていた。仮面をかぶり正体を隠した紳士、淑女達が歓談している。

彼らの傍らには、きまって可憐な少女達の姿があった。少女達は皆、ぬいぐるみを抱え、愛らしい笑顔を浮かべ、戯れている。

#### ▼セリフ：仮面の紳士(工藤忠晴)

「見てください。尊い光景でしょう？」

「あの子があなたのシュガーボット・ゴレムですか。なるほど、なかなかの逸品ですな」

「しかし、手入れがまずい。気づきませんか。あの子の指先、崩れかけていますよ。もっと飼育環境に気を配ったほうがいい。大人になるのは止められないもの。しかし、その摂理に抗うけなげさこそが、この芸術の醍醐味なのですから」

「しかし、奇妙ですな。N◎V Aのシュガーボット・ゴレムはすべてわたしが業者との仲介役をしています。わたしが知らないシュガーボット・ゴレムはN◎V Aにはないはず。あなたはこの少女をいったいどこで手に入れたのですか？」

(キャストの答えを聞き)「そうですね……。実は私がこの会に参加できるのは今日が最後なのです。N◎V Aを離れねばならなくなったものですから。残念です。あなたとはもっとゆっくりとお話してみたい」  
(ぬいぐるみについて尋ねる)「ああ、あのぬいぐるみですか。シュガーボット・ゴレムは必ずあれを持たされて、送られてくるのですよ。女の子には友達が必要ですからね……」

#### ▼セリフ：イチゴソース

「お姉ちゃんにね、これをもたらしたの。えへへ、これは『①イヌ』の分！」(アメを渡す)

「あれ？ 包み紙になにか書いてあるよ」

### ◆結末

アメの包み紙を開いてみると、それがしわくちゃんに

なった航空券の領収書であることがわかる。N◎V Aからニューフォート。購入者は工藤忠晴。このシーンに登場したキャストはキーワードリンク【工藤忠晴の行動】を得る。

## ●イベント 4：きらきら星の夢

条件：『●イベント 3：秘密集会』の後、イチゴソースに話しかけた(※5)

シーンプレイヤー：『①イヌ』

登場：『①イヌ』のプレイヤーの希望次第

### ◆解説

己の運命を察したイチゴソースと会話をするシーン。イチゴソースはティディベアを『①イヌ』に預け、きらきら星の天使について語る。

一連の会話の後、イチゴソースはどこか大人びた表情で、バルソナをマネキンからミストレスに変更する。同時に《ファイト!》を使用して、『①イヌ』の任意の神業を増やす。どの神業を増やすかは、プレイヤーが決定してかまわない。

### ◆描写

こうなることはわかっていたはずだった。

イチゴソースから漂う甘い香り。

遠からず訪れる、避けられない破滅……。

#### ▼セリフ：イチゴソース

(欠けた指先を見て)「どうしよう、『①イヌ』。指、とれちゃった……」

「ねえ、『①イヌ』。わたし、もうすぐ死んじゃうのかな？」

「誰かが言ってた。『大人になるのは幸せなことじゃない』って。でもね。本当は、わたし、大人になりたいかったな。だって、大人になったら、『①イヌ』と結婚できるもん」

「だいじょうぶ、怖くないよ。わたし達は死んだら、甘いお菓子になるんだもん。わたし、おいしいコンペイトウになるね。イチゴソースみたいな真っ赤なコンペイトウ」

(ティディベアを差し出し)「シュークリームくんのこと、お願い。わたしをずっと守ってくれた、えらい天使様なんだよ」

「お姉ちゃん達が言ったの。天使様はみんな、きらきら星っていうところから、地上に落ちてきたんだって。いつか、シュークリームくんをおうちに帰してあげてほしいな」

「ああ、この街に来てよかった! 『①イヌ』と出会えて、いろいろなものを見れたよ。N◎V Aはわたしと『①イヌ』の、大切な思い出の場所だね」

「『①イヌ』は正義の味方なんだよね。だったら、この街のみんなを守ってあげてね。わたしがいなくなっても泣いちゃだめだよ」(※《ファイト!》を使用する)

#### (※3) 工藤忠晴のシュガーボット・ゴレム

名前はマーマレード。守護天使はうさぎのぬいぐるみで、アップルパイちゃん。彼女はこのシナリオにおけるもうひとりのヒロインだと言えるだろう。

他にもこの秘密集会には多くのシュガーボット・ゴレムが登場する。キャストに名前を尋ねられた時のために、以下にいくつか列挙する。

・ホイップクリーム  
・ペパーミント  
・チョコチップ

#### (※4) 工藤忠晴を確保する

もしも《完全偽装》を打ち消し、ここで工藤忠晴を取り押さえた場合、トゥー・ブラックバードは雲隠れする。また、ガチウの黄金のたまこも行方知れずとなる。今回の計画は頓挫するが、遠からずデロは実行されるだろう。キャストがそうした行動に出ようとした場合、PSが果たせなくなることを、プレイヤーに警告すること。

#### (※5) 『●イベント 4』の条件

RLがより円滑な進行を望むなら、「イチゴソースと話すことで、イベントが発生する」とプレイヤーにはっきり告げてしまってもよいだろう。

## ◆結末

このシーンに登場したキャストはキーワードリンク【きらきら星の天使】を得る (6)。シーンを終了する。

## ●イベント 5：無垢なるもの

条件：房総南国際空港のアドレスに向かった

シーンプレイヤー：ルーラーシーン

登場：不可

## ◆解説

ゲージズ・ゴールデン・エッグ

工藤忠晴の手にガチョウの黄金のたまごが渡るシーン。そして、工藤忠晴はシュガーボット・ゴレムが情報を流していることに気がつく。

## ◆描写

房総南国際空港のロビー。千早重工のエグゼク、工藤忠晴は苛だたしげに、荷物を待っている。

「なにをもたもたしてる。さっさとよこせ！」

空港の職員がスーツケースを手に現れると、彼はむしりとりるようにしてそれを奪う。そして、後ろに立つふたりのテロリストへと、振りかえった。

「おい、トゥー・ブラックバード。これがおまえ達の望みの品だろう。千早アークロジでもなんでも好きにふっとばせばいい。俺はここでおりさせてもらう！」

ヒステリックにわめきちらす主人の隣では、うさぎのぬいぐるみを抱えた少女が、無言で立ち尽くしている。

## ▼工藤忠晴とジル・ホイッパー

「もうすぐここにも、猟犬どもがやってくるはずだ。ちくしょう。いったい奴らどこから嗅ぎつけてきたんだ……！」

「情報が漏れているとしか考えられませぬ。あなたのお友達に内通者がいるのではないですか」

「馬鹿な！ 計画の全貌を知っているのは、俺達だけだ。他の誰にも……」

## ◆結末

その瞬間、工藤忠晴は口をつぐみ、振りかえる。傍らに立っていた砂糖菓子の少女は、星空のような瞳で、主人の顔を見つめ返した。

『クロス・ザ・ライン』掲載の追加ルール、SPSを採用している場合、【SPS：真教浄化派のテロを阻止する（5経験点）】をキャスト全員に渡す。シーンを終了する。

## ■情報項目

リサーチフェイズ開始時に調べることが出来る情報項目は以下のとおり。

『①イヌ』：イチゴソース、密輸船の押収品

『②ニューロ』：ボトルレターの収集

『③バサラ』：マザー・グース

『④クグツ』：工藤忠晴

## ◆イチゴソース

〈社会：ストリート、警察〉〈コネ：イチゴソース〉

10 押収された積み荷にまぎれていた少女。人身売買ビジネスの被害者だと思われる。

12 外見からは10代前半と思われるが、その言動は不釣り合いに幼い。所有品のティディバ（シュークリームくん）を、自分の守護天使だと思っている。

15 彼女は人間ではない。【シュガーボット・ゴレム】と呼ばれる魔法の人形である。

## ◆密輸船の押収品

〈社会：ストリート、警察〉

10 ST☆Rから送り出された違法物資だ。

12 大量の爆発物が含まれている。何者かがST☆Rの闇市場で物資を《買収》し(67)、密輸船を手配したと思われる。

14 その人物は【シュガーボット・ゴレム】という物品を同時に購入しているようだ。

## ◆ボトルレターの収集

〈社会：テクノロジー〉〈コネ：アルファ・オメガ〉〈電腦〉

8 ウェブのストリームに漂うボトルレター。きまって災厄前の童謡、【マザー・グース】の詩文が付随している。ハンドルのようなものなのかかもしれない。

12 個々のボトルレターの発信元はばらばら。グリーン、ホワイトエリアのあちこちから発信されている。どうやら発信者はひとりではないようだ。

14 ボトルレターを集めると、NOVAを脅かす【テロリストの計画】についての手がかりが浮かびあがる。

16 すべてのボトルレターを突き合わせると、以下のメッセージが浮かび上がる。

「これを読んでいるあなたはきっととびきりの魔法使いなのだと思います。お願い、あなたの魔法を貸してください。この街の人達を守るために。私達はマザー・グースの娘。いつかきら星で、あなたと出会える日が来ることを夢見しています」

## (\*6) きらきら星の天使

もし、キャストが『●イベント3：秘密集会』でシュガーボット・ゴレムに聞き込みを行うなどしたなら、彼女達はきら星の伝説について教えてくれる。その場合、このキーワードリンクを前倒しでプレイヤーに渡ししょうとよい。

## (\*7) 闇市場で物資を《買収》

《買収》を使用したのは、工藤忠晴である。



## ◆マザー・グース

〈社会：ストリート、警察、企業、アストラル〉

- 8 S☆Rの魔術工房。先頃、ナイトブレイドの手入れを受け、倒産した。
- 10 かつてはトロンの開発に携わるベンチャー企業だったが、じょじょにオカルトに傾倒し、怪しげな商品をリリースするようになった。
- 12 近年では【シュガーポット・ゴレム】というマジックアイテムの生産で、利益を得ていた。
- 14 倒産後、倉庫に保管されていたマジックアイテムの試作品が、闇市場に流出した(\*8)。中でも危険なのは【ガチョウの黄金のたまご】という魔術兵器だ。

## ◆工藤忠晴

〈社会：企業、メディア、社交界〉

- 8 千早重工のエグゼク。千早内外に太いパイプをもち、各業界の重鎮と交流がある。あちこちで金銭を受け取り、私腹をこやしているようだ。
- 12 友人の中には、真教浄化派のバトロンがいる。彼らからの賄賂と引き替えに、能天使【トゥー・ブラックバード】の計画を手助けしている。これはトゥー・ブラックバードの《プリース！》の効果である(\*9)。
- 14 趣味は美術品の収集。近頃は【シュガーポット・ゴレム】という芸術品に凝っているようだ。
- 16 現在は休暇をとっており、千早重工もそのアドレスをつかめていない。

## ◆シュガーポット・ゴレム

〈社会：テクノロジー、アストラル〉

- 10 S☆Rの魔術工房【マザー・グース】が生産している人造生命体。その全員が無垢で美しい少女である。
- 14 その肉体は砂糖菓子でできており、血管には毒味の培養液が流れている。しかし、彼女達の心が大人になるにつれ(\*10)、その肉体は溶け、やがては完全に分解してしまう(\*11)。シュガーポット・ゴレムを長生きさせるためには、外の世界と切り離して、飼育しなければならない。
- 16 無垢な少女のまま、大人になることなく朽ちていくシュガーポット・ゴレムは新たな形の芸術品として、N◎VAの好事家達の間で流行している。S☆Rから密輸されていたが、近頃、ブラックハウンドの手入れを受けた（【密輸船の押収品】）。現在、『①イヌ』がこの件を担当しているようだ。
- 18 シュガーポット・ゴレム愛好家の間で、互いの娘を披露する【秘密集会】がある。

## ◆秘密集会

〈社会：企業、メディア、社交界〉

- 10 シュガーポット・ゴレム愛好家が、自分の娘を披露する秘密の集会。プライベートな催しであり、メガコーポの垣根をこえて、多くのエグゼクが集まる。主催者は千早のエグゼク、【工藤忠晴】。
- 12 シュガーポット・ゴレムを連れて行けば、潜入が可能だろう(\*12)。アドレスを入手する。

## ◆ガチョウの黄金のたまご

〈社会：テクノロジー、アストラル〉

- 10 依り代の呪符がつまったたまご。周囲の負の感情を吸収し、無数の怪物となって動き出す。一度起動すれば、多大な犠牲が出るだろう。
- 12 すでに何者かに売却された。現在の所在は不明。

## ◆テロリストの計画

〈社会：ストリート、警察、企業〉

- 10 真教浄化派がN◎VAセニット(\*13)を攻撃しようとしている。主犯は【トゥー・ブラックバード】。
- 12 天照院のセキュリティは万全だ。テロを実行するためには、千早の内通者の協力が必要となるだろう。
- 14 テロ計画のために、大量の爆発物を手配していた。しかし、密輸船はブラックハウンドによって拿捕されてしまった。真教浄化派は別の手段を検討している（【真教浄化派の切り札】）。

## ◆トゥー・ブラックバード

〈社会：ストリート、警察〉

- 8 真教浄化派の能天使。世界中でテロを起こしているが、その手口に一貫性はなく、正体は謎に包まれている。
- 10 男女ふたり組のタッグ。爆発物のエキスパートであるジャック・ミートマレット（タタラ◎）。S☆R出身の魔女ジレ・ホイッパー（マヤカシ◎）だ。ふたりは毎回、テロを起こす前にコインで賭けを行い、勝った側の得意分野で計画を立てる。
- 14 千早のエグゼク【工藤忠晴】の手引きを受けて、N◎VAに潜伏している。

## (\*8) 闇市場に流出した

ナイトブレイドの手入れを察知した社員が、工房の試作品を闇市場で処分し、高飛びの資金にしていたようだ。

なお、この経緯はシナリオの本筋とは、特に関わりはない。

## (\*9) トゥー・ブラックバードの《プリース！》

正確にはその片割れであるジル・ホイッパーが使用している。

## (\*10) 大人になる

なにもって「大人になる」とするのは、マザー・グースの魔術師達の考えにもとづいている。RLは柔軟に解釈してかまわない。

## (\*11) 完全に分解してしまう

次のページの「●注釈」にて後述。

## (\*12) 連れて行く

イチゴソースが秘密集会のことを聞くと、「お姉ちゃん達に会える！」と大喜びする。イチゴソースは姉の存在を聞かされていたが、実際に会ったことはないと言。

なお、一体のシュガーポット・ゴレムに、複数人の所有者がいることは珍しくない。家族で飼育している場合はもちろん、複数人の愛好者が、お金を出して、共同購入するケースもある。それだけシュガーポット・ゴレムは高価な美術品なのだ。

そのため、キャスト全員がイチゴソースの所有者として秘密集会に参加しても、問題はない。

## (\*13) N◎VAセニット

N◎VAの主要企業による立法、諮問機関。千早アーコロジーの最上階、天照院をその拠点とする。詳細は『基本ルールブック』P61 参照。

## ◆真教浄化派の切り札

〈社会：ストリート、アストラル〉

- 8 【マザー・グース】の遺産【ガチョウの黄金のたまご】がテロリストの切り札だ。
- 12 真教浄化派の協力者【工藤忠晴】が《買収》<sup>M&A</sup>によって手配した。現在、ST☆RからN◎VAに輸送中。

## ◆工藤忠晴の行動

〈社会：ストリート、警察、企業〉

- 12 【工藤忠晴】はなんらかの物資を受け取る手配をしている。ST☆Rから房総南国際空港へと運ばれてくる手はずになっているようだ。
- 14 ブラックハウンドが動いていることに気づき、N◎VAを離れる準備をしている。房総南国際空港で物資を受け取り、【トゥー・ブラックバード】に引き渡した後、自身はすぐに北米へと亡命するつもりようだ。
- 16 【トゥー・ブラックバード】と共に、房総南国際空港へと向かった。アドレスを入手する。

## ◆きらきら星の天使

〈社会：テクノロジー〉〈電脳〉

- 10 シュガーボット・ゴレムが、密かに囁き合う伝説。きらきら星とは彼女達が宿命から自由になれる場所なのだという。
- 12 彼女達の持つぬいぐるみは、きらきら星へと導いてくれる天使だ。しかし、天使と言葉を交わることができるのは、一流の魔法使いだけだと言われている。
- 14 ぬいぐるみの内部には、ウェブへの接続機能のない特殊なトロンが入っている。アクセスには《電脳神》<sup>デウス・エクスマキナ</sup>が必要だ。

**神業** シュガーボット・ゴレムの正体はマキナであり、砂糖菓子の肉体はドローンだ(\*14)。しかし、彼女達はウェブへの接続機能を廃したスタンドアロンのトロンに閉じ込められた状態にある。トロンはぬいぐるみの中にある。ドローンが完全に分解する前に、ウェブに接続すれば、シュガーボット・ゴレムは電脳空間へと解放される。きらきら星のアドレスを入手する(\*15)。このアドレスをシュガーボット・ゴレムに渡すことで、彼女達は宿命から解放される。

## ●注釈

## ▼【シュガーボット・ゴレム】の情報を得た後

この情報を入手して以降、イチゴソースが溶けていく未来をほのめかすような演出をはさむと、プレイはとても盛り上がるだろう。

もしキャストがイチゴソースのそばで、血なまぐさい荒事を行ったり、ダーティな仕事の話を持ち出したならば、イチゴソースの心は少しずつ大人に近づいていく。参考として、以下にイチゴソースのセリフをいくつか例示する。

「みんな、難しい大人のお話してる……。うー、わたしもはやく大人になりたいなあ」

「そうなんだ。えへへ、わたし、少し大人になっちゃったかも！」

「なんだか、薬指がぐらぐらするの……。どうしよう。もし薬指がとれちゃったら、『①イヌ』との結婚指輪つけられなくなっちゃうよ」

とはいえ、エンディングフェイズまで、イチゴソースの身体が完全に崩壊することはない。プレイヤーには安心して、右往左往を楽しんでもらうとよい。

## (\*14) ドローン

砂糖菓子のドローンは、ウェブを介さない無線通信で操作されている。シュガーボット・ゴレム自身は、自分達がマキナであることも、ぬいぐるみに閉じ込められていることも知らない。また、ドローンがなんらかの理由で肉体ダメージを受ければ、ルールどおりに精神ダメージへと変換され、彼女達自身に適用される。

## (\*15) きらきら星のアドレス

このアドレスが示すものは、情報流によって光り輝く電脳空間。誰も当たり前知っている。世界を覆うウェブそのものだ。キャストがこのアドレスに向かったとしても、なにかイベントが起こるわけではない。シュガーボット・ゴレムにとってのみ意味があるアドレスだ。

アドレスの受け渡しに、判定などは必要ない。



## シナリオ運用の指針

## ●このシナリオについて

このシナリオは、砂糖菓子の肉体をもつ少女達、シュガーボット・ゴレムにまつわるストーリーだ。

この物語の骨子は「とるにたらないと思われていた少女達の行動が、N◎VAの命運の左右する」「少女達を侮っていたがゆえに、大人達がしっぺがえしを食う」というシチュエーションにある。そのため、シナリオ中では繰り返し、シュガーボット・ゴレムの無力さが強調されている。彼女達はただ愛玩されるためだけに生まれ、そして溶けていく。

はかない少女達の運命に、どう向き合うべきなのか。物語の結末を変えることができるのは、キャスト達だけだ。

## ●少人数用のバランス調整

このシナリオは3人でプレイすることが可能である。その場合は以下のバランス調整を推奨する。

## ▼イベント3：大人達は踊る

・密輸業者の刺客（カゲ・トループ）を×3から×2に変更。

## ▼クライマックス1：ガチョウの黄金のたまご

・地獄離（バサラ・トループ）を×2から×1に変更。

また、キャスト全員が初期作成である場合、もしくは十分な戦力がないと考えられる場合、以下のバランス調整を行うとよいだろう。

- ・ジル・ホイッパーの《アドレナライズ》の対象をジル・ホイッパーに変更。
- ・ジル・ホイッパーの《魔女の指先》を削除。
- ・ジャック・ミートマレットの《母性本能》を削除。
- ・地獄離の《加速》を削除。

## クライマックスフェイズ

## CLIMAX PHASE

## ●ガチョウの黄金のたまご

## ◆解説

工藤忠晴は、衝動的に自分のシュガーボット・ゴレムを撃つ。また、キャスト達が駆けつけると、彼はガチョウの黄金のたまごを起動する。

工藤忠晴のシュガーボット・ゴレムは放置すれば、カット進行終了時に死亡する。もしも、《ゲージズ・ゴールドデン・エッグ電 脳 神》によってきらきら星のアドレスを得ているのなら、砂糖菓子<sup>デウス・ユクス・マキナ</sup>の肉体が完全に崩壊する前に、ウェブに解放することができる。

## ◆カット進行

カット進行が発生する。敵は以下のとおり。

- ・ジャック・ミートマレット／CS：8
- ・ジル・ホイッパー／CS：8
- ・じごくびん地獄雛×2（バサラ・トループ）／CS：5

トループの人数はそれぞれ20人とする。キャストが3人の場合、トループの数を×1に変更する。工藤忠晴はカット進行には参加しない。

キャスト達を1エンゲージとし、ジル・ホイッパーと地獄雛を近距離、ジャック・ミートマレットを中距離に配置する。

また、ガチョウの黄金のたまごは毎カットのクリンナッププロセスに効果を発揮し、地獄雛を「現在のカット数」体生み出す(16)。配置はRLが決定する。

ゲージズ・ゴールドデン・エッグガチョウの黄金のたまごを止めるには、キャストロフ《天変地異》などの神業で破壊する必要がある。ただし、ゲストは神業によって、できるかぎりこれを妨害する。

ゲージズ・ゴールドデン・エッグガチョウの黄金のたまごを破壊した後も、ゲストが倒れるまで、カット進行は継続する。

## ◆描写

房総南国際空港のロビーに、一発の銃声が響いた。君達が駆けつけると、そこには拳銃を手にした工藤忠晴が立ち尽くしていた。銃口の先には、ひとりの少女が倒れている。

毎の香りのする血が流れ、指先がコンペイトウになって、ぼろぼろとこぼれ落ちていく。

## ▼セリフ：工藤忠晴のシュガーボット・ゴレム

《『②ニューロ』に向かって》「魔法使い、さん……」

## ▼セリフ：工藤忠晴

「ぜんぶこいつの仕業だったんだ。いや、こいつだけじゃない。あの集会に来ていた娘達も結託していたはずだ！ こいつらは飼い主の目を盗んで、DAKをいじってたんだ。俺達の動きをリークしていたんだよ！ (※17)」

「なにが永遠の少女だ。なにが幼き純粋だ。とんだ食わせ者だ！ 普段はあんなふうになんて微笑んでいなくて、裏では俺達を嘲笑っていたんだよ！」

「おい、近寄るな、猟犬ども！ このトランクを見る。S T ☆ Rから取り寄せたガチョウの黄金のたまごだ。

こいつを使えば、空港をまるごと地獄にすることだってできるんだぞ」

「俺は悪くない！俺はただ友達に頼まれて、少し手助けをしてやっただけだ。少々の謝礼とひきかえにな。他のみんなだってそれくらいやってるじゃないか！

なんで、俺だけがこんな目にあわなきゃいけないんだ!？」

「くそっ！このままじゃ、俺は身の破滅だ。おい、トゥー・ブラックバード!」

## ▼セリフ：ジル・ホイッパー

「やれやれ、まさかおまえの悪趣味に足をすくわれることになるとは思いませんでした」

「大人にならないから、純粋だというのはですか？ばかげています。女は生まれながらに女なのですよ。愚かな男を騙すくらい、簡単なことです」

「まったく、男というものは、夢見がちで、どうしようもない生き物ですね。いい歳して、火遊びに夢中な誰かさんの隣にいと、よくわかります」  
(倒された)「まさか、こいつのパディとして、死ぬことになるなんて。まったくくそったれな人生です」

## ▼セリフ：ジャック・ミートマレット

「……女は嫌いだ。こいつといるとますます嫌いになる。魔法だの占いだの、口を開けば、非科学的なことばかりだ。アーコロジーより、こいつをふっとばした方がせいせいするぜ」

「せっかく賭けに勝ったってのに、おまえ達のせいで俺の美しい爆破計画はだいなした。おかげであんなわけのわからぬ魔法のおもちゃに頼ることになった。恨むぜ」

(倒された)「ま、おまえと過ごすのも悪くなかったぜ。ジル……」

## ◆結末

カット進行が終了したなら、エンディングへ。

## (\*16) ガチョウの黄金のたまごの効果

SPS：「真教浄化派のテロを阻止する」で得られる経験点を-1することで、そのカットのガチョウの黄金のたまごの効果打ち消すことができる(得られる経験点の下限は0)。現れた地獄雛はカット進行には参加せず、かわりに空港のエキストラが被害を受けることになる。

## (\*17) リークしていた

シュガーボット・ゴレム達は、主人達に気づかれないよう、慎重を期した。テロ計画の情報を分断してボトルにつめ、ばらばらに放流したのだ。「わたし達を見つけて」というメッセージに導かれ、ボトルを集めた魔法使いだけが、その背後にある真実にたどり着く。

# エンディングフェイズ

## ENDING PHASE

シュガーボット・ゴレム達をウェブに解放したか否かで、大きく変わることになるだろう(18)。シュガーボット・ゴレムにきらきら星のアドレスを渡したならば、彼女達はウェブで自由を謳歌するようになる。

以下のエンディングは、シュガーボット・ゴレム達を解放したものとして記述している。

### ●エンディング 1: きらきら星の茶会

シーンプレイヤー: 『②ニューロ』

#### ◆解説

シュガーボット・ゴレムを救出した場合の、『②ニューロ』のエンディング。アルファ・オメガと共にウェブ上のお茶会に招待され、感謝される。

#### ◆描写

広大なウェブ空間のどこか……きらきら星。そこで、少女達の秘密集会が開かれている。キミは招待状を手に、このお茶会を訪れたのだ。

今度の秘密集会には、大人達の姿はない。

#### ▼セリフ: アルファ・オメガ

「びっくりしちゃった。『②ニューロ』 ったら、こんなに大勢お友達を連れてくるんだもん」

「ようこそ、ウェブへ！ わたし、みんなのことを歓迎するよ！」

#### ▼セリフ: 工藤忠晴のシュガーボット・ゴレム

「ここが、きらきら星。こんな素敵な場所が、この世界にあるなんて、知らなかった」

「馬鹿な人だと思ってるわ。でも、それでもわたし、お父様のことを愛していたの」

「だから、お父様の計画を立ち聞きた時、ほっておくことなんてできなかった。お父様がその手で悪いことをするなんて、どうしても嫌だったの」

#### ◆結末

『②ニューロ』が言葉を返したらシーンを終了する。

### ●エンディング 2: そして大人になる

シーンプレイヤー: 『①イヌ』

#### ◆解説

シュガーボット・ゴレムを救出した場合の、『①イヌ』のエンディング。イチゴソースはきらきら星へと至り、広大なウェブで生きていくこととなる。以来、彼女は気ままに『①イヌ』のもとを訪ねてくる。

#### ◆描写

ブラックハウンドのオフィス。キミがいつもどおりの退屈な書類整理の仕事をしている。つんつんと背中を叩く小さな指先。振り返ると、そこに彼女がいた。

#### ▼セリフ: イチゴソース

「『①イヌ』は、今日もお仕事？ だめだよ。仕事ばかりじゃ、身体に悪いんだから」

「ほら、来て。イチゴソースといっしょにデートしようよ！ お菓子和紅茶を準備して、ふたりで楽しいパーティーを開くの」

「『①イヌ』はわたしに幸せを教えてくれたよ。だから、今度はわたしが『①イヌ』を幸せにしてあげる。だって、わたしはきらきら星の天使なんだから！」

#### ◆結末

砂糖菓子肉の肉体から解き放たれたイチゴソースは、どんどん大人になっていく。いつか、出会ったばかりの幼かった少女を、懐かしく思い返す日が来るかもしれない。

「知ってる、『①イヌ』？ 恋をした女の子の唇はね、甘い苺の味がするんだよ」

イチゴソースは振り返り、少しだけ大人の顔で笑う。

### ■他キャストのエンディング

次に提示するのはエンディングの一案である。プレイヤーからの要望に合わせて、自由に変更して構わない。

#### ▼③バサラ

グー・ジズ・ゴールド・エン・エッグ  
ガチョウの黄金のたまごは破壊され、その残骸は秘蹟管理局の手で厳重に封印される。ミューは『③バサラ』の活躍を称える。

#### ▼④クグツ

小上紫乃によって、労われる。しかし、また次なる仕事は『④クグツ』を待っている。

### ■ポストアクト

各々のエンディングを演出したならば、経験点の計算等、ポストアクトの準備に入る。

グー・ジズ・ゴールド・エン・エッグ  
ガチョウの黄金のたまごを破壊し、クライマックスのカット進行で勝利したならばSPS:「真教浄化派のテロを阻止する」を達成したとみなす。SPSは経験点5点となる。

ポストアクト後、シナリオは終了となる。

#### (18) シュガーボット・ゴレムの解放

シュガーボット・ゴレムは非合法にNOVAに持ち込まれている。そのため、もしもキャスト達が告発したならば、所有者達から押収されることになる。ことが公になれば、T.F.をはじめとした、人権活動団体が動き出すことだろう。

また、大切に飼育されてきたシュガーボット・ゴレムは、所有者を親と認め、愛情を抱いている。ウェブでの自由を得た後も、所有者のもとで生活することを選ぶ者もいるだろう。



## ジル・ホイッパー

カリスマ、マネキン、マヤカシ●◎

## ▼設定

「やれやれ、まさかおまえ達の悪趣味に足をすくわれることになるとは思いませんでした」

浄化派能天使トゥー・ブラックバードの片割れ。ST☆R出身の魔女。アストラルの存在に慣れ親しんで育ち、悪しき文明に汚染された地上を一掃する必要があると考えている。パティのジャックの好む爆弾テロを野蛮な方法だと嫌っている。しかし、彼らのタッグが、能天使と認定されるに足る、優秀な成果を残してきたのもまた事実だ。

## ▼神業

☐ 神の御言葉 ☒ ブリーズ！ ☐ 守護神

## ▼能力値／制御値

▲理性：5／11    ♣感情：9／15  
♥生命：2／10    ♦外界：5／12

## ▼戦闘データ

【CS】 8                      【AR】 1  
【防御力】 S：2／P：2／I：2

## ▼一般技能

3♠♣♥♦ ★心理  
2♠♣♥♦ ★自我  
2♠♣♥♦ ★回避

## ▼スタイル技能

3♠♣♥♦ 大嫌いな (TNX194)  
2♠♣♥♦ 魔女の指先 (TOS89)  
2♠♣♥♦ †アドレナライズ (TNX195)  
2♠♣♥♦ †ゲシュタルト崩壊 (TNX193)  
2♠♣♥♦ †封印 (TNX219)

## ▼アウトフィット

・シャドウソード.....電：15／隠：14 (TNX234)  
攻：S+7 受：1 射程：至近 オートで準備可。  
・フォーマリティ.....電：15／隠：14 (TNX238)  
防 (S／P／I)：2／2／2  
・魔術具.....電：－／隠：7 (TNX256)  
マヤカシのスタイル技能を合わせた判定の達成値に常に+1  
・封印具.....電：－／隠：－ (CTL118)  
マイナーで使用。シーン中、マヤカシのスタイル技能で与えるダメージに+3

## ▼戦闘プラン

最初のセットアッププロセスで〈アドレナライズ〉を使用。ジャック・ミートマレットの【CS】をカット終了まで+〔判定に使用したカードの数字〕する。シーン1回のみ。

マイナーアクションで封印具を使用。メジャーアクションでは〈心理〉〈大嫌いな〉〈ゲシュタルト崩壊〉〈封印〉を組み合わせ、近距離までの対象に精神攻撃を行う。判定値は+1で、ダメージは8+〔差分値ダメージ〕。この攻撃で1点でもダメージを受けた場合、対象に【BS：重圧】を与える。【BS：重圧】のスタートは山札からカードを引いて決めること。

またキャストが判定する際に〈魔女の指先〉を使用し、達成値を-2する。目標値は相手の制御値。1カットに1回まで使用可能。

## ジャック・ミートマレット

タタラ●◎、ミストレス、カブトワリ

## ▼設定

「...女は嫌いだ。こいつといるとますます嫌いになる」

真浄化派の能天使トゥー・ブラックバードの片割れ。爆弾テロに美学を求めるアフリカ系北米人。「腐敗した文明を一度リセットする必要がある」という思想ではジルと意見が一致しているものの、その他の点ではまったくそりが合わない。非科学的な迷信に耽溺するジルに心底、うんざりしている。しかし、なぜかタッグを解消するつもりはないようだ。

## ▼神業

☐ タイムリー ☐ ファイト！ ☐ とどめの一撃

## ▼能力値／制御値

▲理性：9／13    ♣感情：4／12  
♥生命：4／8    ♦外界：10／15

## ▼戦闘データ

【CS】 8                      【AR】 1  
【防御力】 S：1／P：1／I：2

## ▼一般技能

2♠♣♥♦ ★回避  
3♠♣♥♦ 交渉

## ▼スタイル技能

2♠♣♥♦ 爆破工作Ⅱ (TOS85)  
3♠♣♥♦ ★†爆破工作 (TNX187)  
3♠♣♥♦ †母性本能 (TNX189)  
2♠♣♥♦ ※タイムマジック (TNX187)  
2♠♣♥♦ ※ピンポイント (TNX215)

## ▼アウトフィット

・アーマージャケット.....電：12／隠：12 (TNX238)  
防 (S／P／I)：1／1／2

## ▼戦闘プラン

メジャーアクションでは〈爆破工作〉〈爆破工作Ⅱ〉〈ピンポイント〉を組み合わせ近〜中距離に射撃攻撃。対象は範囲で、攻撃力は〔+13〕。この時、防御力による軽減を行った後、与えるダメージ以下のダメージチャートを任意に指定できる。また、〈タイムマジック〉を組み合わせること2回まで攻撃対象を範囲（選択）に変更する。

〈交渉〉〈母性本能〉によって他人を対象とした攻撃にリアクションを行うことができる。1カット1回まで使用可能。

〈タイムリー〉はガチョウの黄金のたまご、もしくはゲストを守る防御系神業として使用する。

じごくひな  
地獄雛

バサラ5レベルトループ

## ▼設定

ガチョウの黄金のたまごより生まれた怪物。人間達の感情を糧に成長する。

## ▼能力値／制御値

▲理性：8／10    ♣感情：7／10  
♥生命：6／8    ♦外界：6／8

## ▼戦闘データ

【CS】 5                      【AR】 1  
【防御力】 S：4／P：4／I：4

## ▼一般技能

3♠♣♥♦ ★射撃  
3♠♣♥♦ ★自我  
4♠♣♥♦ 運動

## ▼スタイル技能

2♠♣♥♦ 通過 (TNX182)  
2♠♣♥♦ 強化元力 (TOS84)  
3♠♣♥♦ †加速 (TNX183)  
3♠♣♥♦ †元力③：火炎（正）(TNX184)

## ▼アウトフィット

・元力共通.....電：－／隠：15 (TNX256)  
攻：P+3 射程：近 射撃武器として扱う。

## ▼戦闘プラン

セットアッププロセスに自身に〈自我〉〈加速〉を使用し、【CS】をカット終了まで+〔判定に使用したカードの数字〕する。

メインプロセスではムーブアクションを使用して、キャストの近距離に移動。メジャーアクションでは〈射撃〉〈運動〉〈元力③：火炎（正）〉を組み合わせ、近距離までの単体を対象に、物理攻撃を行う。判定値は+2で、ダメージは〔X+6〕。



## ■本作品について

本作品は、株式会社エンターブレインより刊行された『トーキョーN◎VA THE AXLERATION』や、その関連商品を取り扱った二次著作物（シナリオデータ）です。

『トーキョーN◎VA THE AXLERATION』とその関連商品、および『ゲーマーズ・フィールド誌』は、有限会社ファースト・アミューズメント・リサーチの著作物です。

本書の内容はフィクションであり、実在する歴史上の人物、団体、地名などとは一切関係がありません。

また、本書は特定の思想、信条、宗教などを擁護あるいは非難する目的を持って書かれたものではありません。

## ■利用規定

本作品は無料で自由にアクトに利用することが出来ます。

ただし、シナリオを使用した際には必ず、作者にシナリオやアクトの感想を送ってください。

シナリオ製作者にとって、なによりの励みは感想を貰えることです。

ホームページ (<http://dappleox.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/>) の各シナリオのダウンロードボックス内のツイートボタンを押し、感想ツイートを投稿してください。

(このため、本シナリオを使用するには twitter アカウントが必要になります)

また、シナリオの利用の際には以下の規約をお守りください。

- ① シナリオの著作権は各シナリオの作者にあります。
- ② シナリオの再配布、商用利用はご遠慮ください。
- ③ 投稿されているシナリオを利用したリプレイやプレイ動画の公開、あるいはコンベンションイベントでの使用など、特殊な使い方に関しては事前に作者に連絡を取り、可否を確認してください。

トーキョーN◎VA THE AXLERATION 投稿型シナリオ共有サイト

NeuroCrowD

---

## 投稿シナリオ No.020 『少女達は毒味の血を流す』

発行日：2015.10.11

執筆（著作権者） あるばがると  
イラスト なし

企画 ニューロ／CD製作委員会  
DTP まだら牛  
素材 Z-design

連絡用メールアドレス：dapple\_ox@gmail.com

サイトURL： <http://dappleox.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/>